

研究課題の名称

病理組織切片での薬剤組織集積評価を利用した薬剤開発

研究の目的及び意義

薬剤開発において標的疾患組織への薬剤集積性を評価することは重要である。本研究では薬剤開発の初期段階にヒト病理組織検体を利用し薬剤集積性を評価することで種差の問題等を早期に回避し、薬剤開発することを目的とする

研究対象者の選定方針

洛和会音羽病院病理診断科で平成 17 (2005) 年 4 月 1 日以降平成 29 (2017) 年 12 月末までに採取した検体を使用する。

研究予定期間 承認日 (2018 年 6 月 5 日) から西暦 2021 年 3 月 31 日